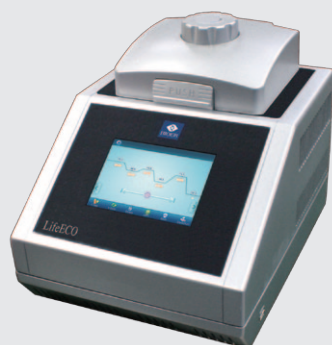


LifeECO (PCR装置) をより長くお使い頂くために

この度は、弊社サーマルサイクラー LifeECOをご購入頂き誠にありがとうございます。お買い上げ頂きました製品は、この先何年にもわたりお客様の研究室でお使い頂く事になりますので、より長く、より安全にお使い頂くためのポイントをご案内させていただきます。

- PCR終了後はホットリッドやブロックが室温に戻るまでフタを開けておいてください。
→ PCR装置の結露を極力防ぐためです。
- 保存の温度を4℃でなく10℃にすることをお勧めします。
→ 温度の加温、冷却をしているペルチェへの負荷を極力防ぐためです。
PCR装置の結露を極力防ぐためです。
- LifeECOの横に物を置く際は十分な間隔を空けてください。
→ 間隔を空けずに置くと熱が装置内に籠ってしまい冷却に時間が掛かってしまいます。
ペルチェへの負荷を極力防ぐためです。
- PCR終了後は、冷却ファンが穏やかになってから、電源を切ってください。
→ ブロックの熱を放熱する為です。
PCR装置の結露を極力防ぐためです。
- PCR終了後、フタを開ける際はリッドダイヤルを緩めてから開けてください。
→ フタのバネ部分が故障してしまうことがあります。
- ブロックの4つ角にダミーチューブを入れてください。(シングルチューブを数本使う場合)
→ ホットリッドの故障を防ぐため、真上から均等に圧が掛かるようにするため。
- PCR装置の電源はアース接続をお願いしております。
→ 装置への電氣的な負担を極力防ぐためです。

 **Bioer
Technology**



LifeECO

お問い合わせは下記までご連絡ください。

 **日本ジェネティクス株式会社**

<http://www.n-genetics.com> ✉ info@genetics-n.co.jp

本社 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル18階
Tel. 03 (3813) 0961 Fax. 03 (3813) 0962

西日本営業所 〒600-8491 京都府京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町493番地 ムーンバットビル6F
Tel. 075 (353) 8855 Fax. 075 (353) 8858

本製品はライフサイエンス分野における研究での使用を目的としています。
仕様は2016年1月現在のものです。製品は改良のため予告なく変更する場合があります。

10P1601